

冬の市道を上手に歩こう!

転ばないための 冬道の歩き方

《こんな時は要注意!!》

❄️雨が降ったあと凍ったとき

❄️太陽の光で雪が溶け凍ったとき

～ 靴のポイント ～

◆ 金属ピンや金具付きの靴底

◆ 深い溝のある靴底

◆ 柔らかいゴムの靴底

◆ 滑り止め材入りのゴム底

1 靴の裏全体 を路面に

❄️ 滑りやすい路面では、重心をやや前に置き、できるだけ足の裏全体を路面に密着させるようにして歩きます。



2 小さな歩幅 でそろそろと

❄️ 見た目が滑りやすそうな道や凍った路面に雪がさっと積もった場所では、歩幅を小さくして慎重に歩きます。

「ペンギン歩き」をイメージすると良いと言われています。



3 路面の状態 をよく観察して

❄️ 路面が乾いているように見えても薄く氷が張っていたり、新しく降り積もった雪によってツルツル路面が隠れている場合がありますので、常に注意して歩きます。

夜は特に注意が必要です!



～ 市道への砂まきにご協力ください ～



◆ 当市では、冬期間、市道のすべり止め対策として、坂道や急カーブなどに『砂箱』を設置しております。

◆ ドライバーや歩行者の方が安心して通行できるよう『すべり止め用砂袋』を置いておりますので砂まきにご協力ください。

～～【お願い】～～

■ 一度に大量の砂袋を持ち帰らない。

■ 自宅敷地内で使用しない。

滑りやすいポイント

横断歩道の白線の上
や市電のレール部分



建物の出入口



観光タイルなどの
表面



バスや市電、タクシーの
乗り降りの場所



ロードヒーティングの
切れ目



歩道や車道の傾斜



誘導ブロックや
グレーチング



マンホールの上



HAKODATE

函館市土木部道路管理課

Tel 0138-21-3410

Mail dorokanri@city.hakodate.hokkaido.jp



website ▶▶▶ <https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/soshiki/iji-keikaku/>